

2022年度 東京都済生会中央病院 糖尿病・内分泌内科

① 英文論文

1. Katsuki T, Kondo Y, Fujita M, Tanaka H, Suzuki R, Takeda H, Kawai T, Accuracy of the Contour® Next Link 2.4 blood glucose monitoring system in Japanese individuals: a single-center study. **Diabetology Int** 2023; 14 (1): 103-108.
2. Kawai T, Atsumi Y, Fujita M, Tanaka S, Sonoda K, Tanaka H, Katsuki T, Patients with type 2 diabetes should decrease sedentary behavior in a diabetes educational hospitalization program: an observational study. **J Med Public Health** 2023;4: 37-41, Article ID 1063.

② 和文論文・書籍

1. 細川和広、栗山 哲、河合俊英。SGLT2 阻害薬による血清尿酸値変動に関する検討。糖尿病 2022: 65(11): 581-589
2. 河合俊英。GIP/GLP-1 デュアルアゴニストのチルゼパチド 2 型糖尿病で糖代謝改善を示す。世界の医学誌から。MMJ 2022: 18 (2): 43
3. 河合俊英。糖尿病患者の心・腎・肝を診る 11 のポイント「NAFLD 合併 2 型糖尿病における抗糖尿病薬の使い分け」。月刊糖尿病 2022: 14 (3): 82-89
4. 河合俊英。習慣エクササイズ第 2 回。Doctor' s Eye 63: 10, 2022
5. 河合俊英。習慣エクササイズ第 3 回。Doctor' s Eye 64: 10, 2022

③国内学会発表

1. 吉本史菜、藪田憲司、吉藤 歩、河合俊英。COVID-19 治療中に糖尿病性ケトアシドーシスを繰り返した 1 例。第 677 回日本内科学会関東地方会。東京／ライブ配信 ハイブリッド開催。2022/5/8
2. 河合俊英、渥美義大、藤田真隆、田中伸一、藪田憲司、田中 肇、香月健志。教育入院におけるラジオ体操＋ウォーキングの血糖降下への有効性。第 65 回日本糖尿病学会年次学術集会。神戸／Web ハイブリッド開催。2022/5/14
3. 香月健志、田中伸一、藪田憲司、田中 肇、河合俊英。劇症 1 型糖尿病様の経過で 1 型糖尿病と診断された後、長期経過でインスリン離脱が可能となり正常耐糖能を維持している一例。第 65 回日本糖尿病学会年次学術集会。神戸／Web ハイブリッド開催。2022/5/13
4. 田中 肇、田中伸一、藪田憲司、星野 舞、酒井 元、香月健志、船越信介、河合俊英。ペムブロリズマブ投与後ほぼ同時期に劇症 1 型糖尿病、続発性副腎皮質機能低下症、甲状腺機能低下症を発症した 1 例。第 65 回日本糖尿病学会年次学術集会。神戸／Web ハイブリッド開催。2022/5/13
5. 細川和広、河合俊英。Sodium-glucose co-transporter2 inhibitor 投与前後 1 年間における肝機能および腎機能の推移。第 65 回日本糖尿病学会年次学術集会。神戸／Web ハイブリッド開催。2022/5/13
6. 竹石潤平、田中伸一、齋藤宏紀、浅田英知、藪田憲司、田中 肇、倉田英明、香

- 月健志，河合俊英。慢性硬膜下血腫による認知機能低下を契機に糖尿病ケトアシドーシスを発症した1例。第682回日本内科学会関東地方会。東京国際フォーラム／ライブ配信 ハイブリッド開催。2022/11/19
7. 田中伸一、斎藤宏紀、浅田英知、倉田英明、田中肇、香月健志、河合俊英。SPIDDMでインスリン注射を行っていない症例の長期観察。第60回日本糖尿病学会関東甲信越地方会。ホテルメトロポリタン長野。長野。2023/1/28
 8. 越田紗也子、河合俊英、香月健志、田中肇、倉田英明、田中伸一。DIHSを契機に糖尿病ケトアシドーシスを発症し、脾梗塞を合併した一例。第60回日本糖尿病学会関東甲信越地方会。ホテルメトロポリタン長野。長野。2023/1/28
 9. 齋藤宏紀、田中伸一、浅田英知、藺田憲司、田中 肇、倉田英明、香月健志、河合俊英。Lipohypertrophyが原因で糖尿病ケトアシドーシスを発症した一例。第60回日本糖尿病学会関東甲信越地方会。ホテルメトロポリタン長野。長野。2023/1/29
 10. 齋藤宏紀、田中伸一、倉田英明、田中 肇、香月健志、河合俊英。SASIテストに対する反応速度から局在診断を行い得たインスリノーマの1例。第684回日本内科学会関東地方会。東京国際フォーラム＋ハイブリッド。東京。2023/2/12
 11. 河合俊英。シンポジウム：日本糖尿病学会：糖尿病合併肥満症の対策。「糖尿病の運動療法～コロナ禍での模索～」第57回糖尿病学の進歩。東京国際フォーラム。東京。2023/2/17